

明日の家族を考える会 会報



・発行 明日の家族を考える会・会長 羽賀絃一 ・事務局長 中村厚子
・発行責任者・編集人 羽賀絃一 ・毎月1回発行
・事務局 〒659-0091 芦屋市東山町10-2-701 中村方 TEL. 080-6165-7011
FAX. 0797-23-2488 URL <http://wnw-ashiya.com>

第81号

2016年2月

2月度幹事会

○日時 2016. 2. 25 (木)
○場所 インターネット上にて



- 出席者確認 (敬称略) 大脇、河村、中島、宮本、守上、羽賀、以上6名
- 配布資料 ①本日の次第
- 報告事項

- ①フェスタバザーの品物は明日の家族を考える会として衣類、リュックサック、ポーチ数点、バドミントン、吹き矢などの遊具を2月15日に持参、提供した。
- ②3月13日フェスタ当日の昼食ですが、助六 (いなり2個・巻き寿司3個) とク



フクジュソウ (福寿草)。キンポウゲ科の多年草。別名ガンジツソウ (元日草)、ツイタチソウ (朔日草)。春を告げる花の代表。花言葉は、幸福を招く、祝福。

ッキーをそれぞれ6人分予約済みです。当日もらってください。代金は支払い済みです。飲み物は当日コーヒー・紅茶・ジュースが各100円で飲めます。

③共同制作 地球のオブジェについて

河村さんが制作して3月1日に提出する。

④フェスタ当日の集合場所、時間は、3月1日協議会でフェスタの最終打ち合わせがあるのでその後にメールで行います。

⑤2月25日(木) ラフターヨガは小林先生が体調崩されたため中止した。

○会計から(河村さん) 特になし。

○HPから(大脇さん) 2月25日ラフターヨガ中止をHPに掲載した。

○カルガモクラブ、まちの寺子屋報告

2月2日(火) カルガモクラブ 5組(子どもは5人)参加。18日(木) 8組(子どもは10人)参加

2月6日(土) まちの寺子屋 2名参加。

○協議事項

1. フェスタワークショップのPRについて
各自お知り合いの方へPRをお願いします。
チラシは当会のHPから印刷出来ます。
2. 決算資料の作成について
次回の幹事会で行います。

○次回幹事会

2016年3月24日(木) 19:00~20:00 ホテル竹園芦屋1階喫茶室



○春一番

北海道と東北、沖縄を除く地域で、例年2月から3月の半ば、立春から春分の間、その年に初めて吹く南寄り(東南東から西南西)の強い風のことを言います。主に太平洋側で観測されます。

春一番が吹いた日は気温が上昇し、翌日は西高東低の冬型の気圧配置となり、寒さが戻ることが多いとされています。

今年は2月14日バレンタインデーの日に春一番が吹きました。

風が春分の日までに気象台の認定基準にあてはまらず「春一番の観測なし」とされる年もあります。

なお、春一番が観測された時以降に同様の南風が複数回発生した場合には、続に「春二番」、「春三番」と呼ぶことがあります。

2013年2月2日には、南方の暖かい風が吹き込み全国的に気温が上昇しましたが、立春の前であったために、定義上、気象庁はこの風を「春一番」とは認めませんでした。

○語源

気象庁は「春一番」の語源について、安政6年2月13日(1859年3月17日)、長崎県壱岐郡郷ノ浦町(現・壱岐市)の漁師が出漁中、おりからの強風によって船が転覆し、53人の死者を出して以降、漁師らがこの強い南風を「春一」または「春一番」と呼ぶようになったと紹介しています。

この故事により、1987年に郷ノ浦港近くの元居公園内に「春一番の塔」が建てられています。

2月の子育て支援活動

*カルガモクラブ ... 河村さん担当

毎週第1火曜日 10:00~11:30 前田集会所にて

第3木曜日 13:00~17:00 同上

0歳児~3歳児の親子が対象です。手遊びから、リズム遊び、紙芝居・絵本の読み聞かせ、自由遊びのなかで友達づくりなど、子どもの成長に合わせた遊びを行います。

また、新米ママの育児の悩みを先輩ママやボランティアスタッフがサポートしてくれます。子育て仲間をつくって育児を楽しみながら、子どもと一緒に学び成長しましょう。



2月2日(火)は、**5組の親子**(子どもは5人)が参加されました。
ボランティアの曾我部さん、山内さん

2月18日(木)は、**8組の親子**(子どもは10人)が参加されました。
ボランティアは、なし



まちの寺子屋



2月6日(土) 10:00~12:00 前田集会所にて

=今日は折り紙とあやとりで遊びました=

まちの寺子屋は、幼稚園児、小学校低学年を対象に毎月第1土曜日、10:00~12:00 前田集会所(前田町8-17)で開設しています。

今日の参加者は、**2名**(女の子)でした。折り紙でいろんなものを作りました。色鉛筆も作りました。また色のついたゴム輪できれいな飾りや腕輪も作りました。そしてあやとりを練習してマスターしました。

ボランティアは曾我部さん



折り紙で作品を作りました。

あやとりは何度も練習して、マスターしました。



曾我部さんがあやとりを教えています。



本日作ったいろいろな作品です。

=知っておきたい知識=



認知症にならないために

認知症と診断される前段階で、以と比べて認知機能が低下している状態を MCI (軽度認知障害) と言われます。

厚生労働省の調査では、日本には認知症の高齢者(65歳以上)が約462万人、MCIの人が約400万人いると推計されています。また子育てや仕事の忙しい世代の人でも、かかる可能性があると言い、18~64歳で発病する認知症を若年性認知症と呼ばれ、日本には約4万人いると推計されています。

日常生活で、以前に比べて、変化したと思うことがあれば要注意です。病院への受診を検討しましょう。

*物忘れが増えた。 *作業効率が悪くなった。

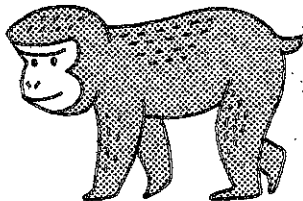
- ・忘れ物や物をなくすことが増えた。
- ・約束を忘れることが増えた。
- ・計算間違いが増えた。
- ・他の人に何度も同じことを言う、
- ・慣れていない作業が時間がかかるようになった。
- ・同じ作業でもひどく疲れるようになった。
- ・作業が雑になったと言われる。

*不安や心配に襲われる。

- ・自信を失いかけている。
- ・うつ状態になることがあるなど。

○認知症12の予防法

1. おしゃべりの輪を広げましょう
2. 料理のレパートリーを増やしましょう。
3. バランス良く栄養を取りましょう。
4. 運動を習慣化しましょう。
5. ダンスを踊りましょう。
6. 頭の体操をしましょう。
7. 手を使って創作しましょう。
8. 園芸で五感を刺激しましょう。
9. 旅行に出かけましょう。
10. クルマの運転を楽しみましょう
11. アロマで生活リズムを整えましょう。
12. 新しいことにチャレンジしましょう。



編集後記

本年4月より「障害者差別解消法」がいよいよ施行される。発達障害を持つ子ども達を取り巻く環境が改善されることが期待される。発達障害は生まれつきの脳機能の障害が原因とされる。通常学校に通う小中学生の6.5%に可能性があると言われている。毎年、神戸で「発達障害理解のための基礎と実践講座」を私の所属する神戸西ロータリークラブ主管で開催しているが、毎回、1,000人を越える参加があり、学校の先生方の関心は高まりつつある。発達障害に対する理解は、小中学生の教員だけでなく、一般企業や医師の間でもまだ進んでいない。大学生の場合は、就職を考える時期になると相談が増えるが、カウンセリングでその人の状況は把握出来ても、その人を受け入れ可能な企業、働く職場となると頭を悩ますのが実情である。このような人達は本人には責任がないのだから、受け入れ出来る企業、職場があることが当たり前前の社会になってほしいと期待している。

(羽賀)